



善導寺の山門

県重要文化財、木造阿弥陀如来坐像が安置されている成宝山善導寺の山門。

記録によれば、『善導寺ノ山門、延宝五年（一六七七年）巳四月八日ニ立』（河原田久雄氏所蔵「温古知新記」となっている。

一説によれば、久川城の門を移築したと伝えられている。

所在地 伊南村大字古町字東居平73番地
管理者 成宝山善導寺

（注）この山門は、平成四年二月、雪害により倒壊したため、平成六年に主柱を「久川城資料館」に移し、保管展示している。